

〒010-0014 秋田県秋田市南通宮田15-1  
ホームページアドレス <http://www.edu.city.akita.akita.jp/akm-c/>  
TEL 018-833-8467 FAX 018-833-8468



## 前学期前半を振り返って

教頭

創立66年目を迎えた本校は106名の新生を迎え、344名でスタートしました。本年度も教育目標「志に生きる～夢と希望をもって前向きに～」を掲げ、「喜び・感動・笑顔」をキーワードに、豊かな心を育む教育活動を展開しております。

4月、不安と期待を胸に入学した新生は、生徒会入会式、部活動紹介などを通して南中生としての自覚を高めてきました。また、市春季大会では、バレーボール男子とバスケットボール男子が優勝し、サッカーが第3位に入賞するなど活躍し、個人戦で入賞した生徒も多数おりました。

5月、学級・学年の組織が本格的に動き始め、生徒総会や各種行事を生徒自身の手で進めながら、自己を高め集団を高めることができました。1年生は「まんたらめ宿泊研修」で野外炊飯や創作活動を行い、自然の中で互いの友情と絆を深めました。自然の中で声の限りに校歌を歌う姿は、キャンプファイヤーの炎と共に目に焼き付いています。2年生は「南中スポーツ」を行い、各競技を楽しみながら学級への所属感を高め、級友との絆を深めました。仲間を応援する姿に勝敗を越えた感動がありました。3年生は4つのコース分かれて県内各地を訪問し、「ふるさと探求学習」を行いました。豊かな体験をもとに郷土への思いや考えを深め、それぞれの志を考える機会となったことと思います。

6月、秋田市中学校総合体育大会に向けて部活動や応援の練習が次第に熱を帯び、若さが輝く季節を迎えました。「全力主義。～燃やせ闘志！挑め南中健児！～」をスローガンに、173名の選手団が参加し、吹奏楽部、美術部、バトン部、一般応援の生徒で結成した応援団も一丸となって大会に臨みました。粘り強く戦う選手たちと一体になって応援する応援団も、南中生としての誇りをもって活動してくれました。

皆様には、日頃より本校の教育活動に対して、ご理解とご協力をいただいていることに深く感謝いたします。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

## 感動

## 南中健児ここにあり

3年



私たち3年生にとって集大成である中総体。私は統制部長として運動部のみんなを応援しました。各運動部が暑い中、練習に励んでいる姿を見て、「私たち応援団も負けられない。皆で選手に届くような応援をしよう。」と、さらに熱くなりました。中総体の本番で、私たちは袴に南中カラーの紫色の鉢巻きを締め、気合いを入れて会場に向かいました。会場は春季大会にはない中総体独特の熱気と声援であふれていました。

私は応援団として、バスケット、野球、サッカー、バレーボールを応援しました。特に印象に残っているのはサッカーの試合です。延長戦で1点を先制された後、最後の最後で1点を決め、試合はPK戦になりました。私たちは、シュート1本を祈るような気持ちで応援しました。緊張した空気の中でも、粘り強く、あきらめずにプレーする選手たちの姿に、私は感動しました。私たちは見守ることしかできませんでしたが、あの場にいたみんなが同じ気持ちで祈っていたと思います。

中総体の3日間を通して、教室で見せる顔とはまた違う、仲間の姿を発見することができました。同級生たちの表情には、3年間積み重ねてきた努力が自信となって表れていて、私にはまぶしく感じられました。そんなきらきらと輝く仲間たちを応援できて、本当によかったと思いました。

「全力主義。～燃やせ闘志！挑め南中健児！～」のスローガンのもと、「チーム南中」として燃えた今年の中総体。中学校生活最後の中総体は、私の心に深く刻み込まれる思い出になりました。

## ■ 取組の重点 「人づくり」

## ～ 生徒指導部から ～

### ◇ 南中の「全力主義。」を考える ◇

生徒指導主事

熱く燃えた市中総体。男子バレーボール部の6連覇をはじめ、輝かしい結果を残すことができました。今年もたくさんさんのドラマとたくさんさんの感動がありました。また、残念ながら悔し涙を流した生徒もありましたが、これまで努力してきたことは大きな宝物になったはずです。これまで生徒たちを励まし支えてくださった保護者の皆様に感謝申し上げます。

さて、ご存じのとおり、南中の中総体スローガンは「全力主義。」です。このスローガンは、現高校3年生たちが決めてから4年目となりました。現在の南中生にも定着し、合い言葉のようになってきています。しかし、南中生の「全力主義。」は、中総体だけでなく、学校生活の様々な場面で見られます。では、南中生の「全力主義。」の一端をご紹介します。

中総体の「全力主義。」。選手はもちろんのこと、応援も行進も「全力主義。」を貫きました。最高の舞台に臨む凛々しい表情が印象的だった3年生。先輩を支え、自分たちも「来年はこうなりたい。」と決意を新たにした2年生。中学生のすごさを実感し、あこがれの眼差しで先輩たちの後ろ姿を見ていた1年生。中総体という一大行事に全校生徒が力を合わせて同じ方向を目指した「全力主義。」は、南中の伝統として今年も引き継がれました。

生活委員会の「あいさつコンクール」。朝と帰りの会の挨拶は、静まりかえった校舎に響き渡り、伝統ある校舎が震えます。どのクラスにも負けられない大きな挨拶も「全力主義。」です。他にも、授業の始まりと終わりの挨拶、グラウンドから聞こえる体育の授業の歓声、学年行事を成功させようとする献身的な活動も「全力主義。」です。

「おとなしい」、「おりこうさん」といった南中生のイメージがありますが、中学生らしく日々の諸活動に「全力主義。」で取り組んでいる南中生がいます。勉強も「全力主義。」、学校生活も「全力主義。」で取り組んでいますので、これからの南中生の活躍にご期待ください。



## ■ 取組の重点 「学力づくり」

## ～ 学習指導部から ～

### ◇ 今年度の取組について ◇

研究主任

いよいよ今年度から、中学校における新学習指導要領の移行期間に入ります。今回の（学習指導要領）改定では、知識・情報・技術をめぐる変化の早さが加速度的となり、情報化やグローバル化等の変化が予測困難である時代に求められている資質・能力の育成が重視されており、「知識及び技能（どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか）」「思考力、判断力、表現力等（何を理解しているか、何ができるか）」「学びに向かう力、人間性等（理解していること・できることをどう使うか）」の3つが柱となっています。

そこで本校では「主体的に学び、共に認め合う生徒の育成」をテーマに、確かな学力と豊かな表現力の育成に取り組んでいます。日々の授業においては、「対話的な学びの充実（自他との対話を意識した授業づくり）」に向け、①自分なりの見通しや考えをもつ、②他者との対話により自分の考えを深める、③授業を振り返り自己評価する、といった学習スタイルを取り入れています。人との関わりの中で伝え合う力が高まり、思考力や表現力を養うことができると考えます。

一方、全学年で実施しているQU（楽しい学校生活を送るためのアンケート）の結果を分析し、学年・学級の実態に応じた意図的、計画的な支援を行うことで、良好な対人関係を営むためのソーシャルスキルを高めることができます。

また、自分の感じ方や考え方を明確にし、共に語り合える場として、道徳の授業を中心とした道徳教育の充実を目指していきます。各学年の道徳コーナーや学級の「喜び・感動・笑顔」などの取組も継続し、自分や他者のよさにふれることのできる環境を整えていきます。

このような取組を通して、全ての南中生が夢と誇りをもって前向きに学校生活を送ることができるようにしていきたいと思えます。

# ■ 経営の重点 豊かな心を育む ～ 体験活動の充実 ～ ■

## 1年 まんたらめ宿泊研修 5月30・31日

1年主任



「Respect～106人の心をつなげ～」をスローガンに掲げ実施した宿泊研修は、様々な体験活動を通して仲間との親睦と交流を深める2日間となりました。

宿泊研修を前に一番気掛かりだったことは天候でした。1日目は午後から小雨の予報でした。予定していたプログラムを終えることができるか、雨が降ったら活動をどのように変更しようか・・・などと不安がよぎりました。到着してすぐにウォークラリーを行い、約1時間半、グループの仲間と協力して各関門に設置された問題を解きながら歩き、心地よい汗を流しました。野外炊飯では、和気藹々と楽しげな会話があちらこちらから聞こえてきました。仲間と食べるカレーライスのは、やはり格別な美味しさだったようです。キャンプファイヤーでは、まんたらめに現れた火の神の姿にどよめきと歓声が起こり、火の神のトーチ棒の火が途中で消えてしまうというハプニングもありました。学級対抗校歌合戦は、学級一丸となり全身を使って熱唱する生徒の姿と歌声に胸が熱くなりました。クライマックスのトーチサービスで、生徒全員のトーチ棒に火が灯された瞬間の時間が止まったかのような一瞬の静寂は、言葉にできない感動的な一場面でした。1年生の頑張りに天の神も応援してくれたのか、初日は雨も降らずに予定していたプログラムを全て終えることができました。

2日目は、「タイルモザイク」「小枝スプーン・フォーク」「丸太小枝アート」「小枝はんこ」の4コースに分かれて創作活動に取り組みました。自然の素材を材料にした創作活動では、楽しみながら、夢中になって作品づくりに没頭する姿が見られました。

入学後の学年集会で、「中学校は初めから楽しいことが準備されているわけではありません。あなたが中学校生活を楽しめるものとしたければ、まず共に生活する仲間を大切にすることです。」と呼びかけました。まさに、この言葉を生徒一人一人が理解し、行動で示してくれた2日間でした。保護者の皆様には、当日の食事や持ち物の準備などたくさんのご難儀をおかけしました。ご協力とご支援に心から感謝申し上げます。



## 3年 ふるさと探求学習 5月24日

3年主任



「ふるさと秋田のよさ」はその地を訪れて実感できるものと考えます。今回の学習は、厳選した4つのコースに分かれ、秋田の自然・歴史・文化等に触れてきました。事前学習をもとに個人テーマを設定し、現地で見て・聞いて・体験して、そして「秋田の人」と触れ合って、ふるさと秋田のよさを発見し、思いや考えを深める一日となりました。

<Aコース>小坂鉱山が残した近代化産業遺産、鉱山事務所では小坂町の歴史を垣間見て、レールパークでちょっと体を動かしながら鉄道を身近に感じ、国の重要文化財明治の芝居小屋「康楽館」では、観劇のみならず劇団員の方々との交流も楽しみました。

<Bコース>秀麗な山容から出羽富士と呼ばれる鳥海山、そのすそ野に広がる牧場でジャージー牛乳を使ったアイスクリーム作りを楽しみ、牛舎で牧場の方のお話に耳を傾けました。電子産業の基礎を作り上げたTDKとフェライト博物館見学では、とても見応えのある施設が身近にあることを知りました。

<Cコース>世界最大級のブナの自然林である白神山地。レクチャーと留山散策のご案内は、白神山地に魅了され関東から移住した方にお願いました。「耳を澄ませば…」目をつぶり、森の静けさを感じている写真がとても印象的でした。また、緑の中の子どもの表情は可愛く美しくもありました。

<Dコース>探究学習では恒例となった日本三大うどんの一つである稲庭うどんの里で、本格的なうどん作りに挑戦。初めてにしては上手な手さばきに感心させられました。国の重要伝統的建造物群保存地区として注目される「増田の蔵」も見学しました。

各コースの報告から、生徒たちの一生懸命に活動する様子が手に取るように伝わってきました。現地では、説明に当たってくださった方たちへの挨拶がとても立派で、お褒めの言葉をいただきました。また、熱心に耳を傾け、メモのペンを走らせる様子や矢継ぎ早に質問する様子から、学習に向かう真摯な気持ちが伝わってきました。

「旅は人を成長させる…」と言います。目の前にいる生徒は、やがて秋田の未来を担う子どもたちです。今回の学習が、秋田のありのままよさに目を向けて秋田を知るきっかけとなったとしたらこの上ない喜びです。ふるさと探求学習実施にあたり多くのご指導やご支援をいただいた方々に、深く感謝申し上げます。



## ■ 秋田市中学校総合体育大会（中総体）を終えて ■



### 男子陸上競技部

主将 坂本

私たちは、「一人でも多く県大会に出場する」という目標を掲げ、中総体に向けて「全力主義。」で頑張ってきました。中総体では一人一人が全力で競技し、仲間を全力で応援しました。ベスト記録が出ない選手もいましたが、次につながる課題が見つかりました。県大会に出場する選手は、残りの短い時間を大切に、やるべきことを一つ一つやり遂げていき、良い結果を残します。中総体を通して、共に頑張ってきた3年生、支えてきてくれた後輩たちの大切さに改めて気付くことができました。この仲間たちと頑張ることができて、本当に幸せです。

### 女子陸上競技部

主将 佐々木

私たちは、たくさんの仲間が県大会へ出場することを目指して、市中総体の3日間を全力で戦いました。私たちの南中陸上部は他校に比べて部員が少ないですが、「全力主義。」のスローガンの下、多くの入賞と県大会出場を果たすことができました。また、競技だけでなく応援でも、総合優勝を目指し、声が枯れるまで仲間を励ますことができました。この3日間で学んだことをこれからの練習や生活に生かし、ベストの結果を残せるよう頑張っていきます。仲間との思い出や感動を忘れずに、東北大会や秋季大会で活躍できるように、一日一日頑張っていきます。これからも私たち南中陸上部への応援をお願いします。

### 男子バスケットボール部

主将 下 館

私たちはこれまでの練習の成果を発揮し、決勝戦まで勝ち進むことができました。決勝戦では、山王中という強豪校で、しかもメインコートでの試合で、最初は緊張していました。しかし、だんだんと調子を取り戻し、精一杯戦いました。結果は2点差で負け準優勝でしたが、メインコートでプレーできたことの喜びや、僅差で負けることの悔しさなど、たくさんのことを学びました。この経験を経験のまま終わらせず、次のステップアップとして生かしていきたいです。県大会では一戦一戦を大切に、悔いのない試合にできるように全員で頑張りますので、応援よろしくお願いします。

### 女子バスケットボール部

主将 阿 部

今まで、「公式戦初戦突破」という小さな目標を立て、部員全員で毎日の練習を頑張ってきました。そして迎えた中総体。対桜中20 - 40で負け、初戦敗退。小さな目標も達成することもなく、引退となってしまいました。結果としては悔いの残る結果でしたが、練習の成果を出したプレーもたくさんありました。何より3年生3人、2年生6人、1年生5人、指導して下さった先生方、保護者の方々、そして全校の皆さん、全員で最後まで戦うことができたので、よかったです。応援して下さった方々、本当にありがとうございました。後輩のみんなは、大きな目標に向かって頑張ってください！

### 剣 道 部

主将 小 松

市中総体での一番の目標は団体での全県大会出場でした。そのために男女とも「全力主義。」のスローガンのもと、日々の厳しい稽古に励んできました。男子は予選リーグ3位、女子は県代表決定リーグ戦で敗れ、惜しくも全県大会出場の夢は叶いませんでした。男子の最後の試合ではチームが一丸となって全力で戦い、今までやってき全てを出し切ることができました。後輩たちにはぜひ全県大会出場を果たしてほしいと思います。これまでご指導して下さった先生方、支えて下さった保護者の方々、そして応援してくれた全てのみなさん、本当にありがとうございました。

### サッカー部

主将 佐 藤

秋田市中総体では、2回戦で御野場中学校にPK戦の末敗れ、初戦敗退という結果に終わりました。勝つことを意識しすぎて冷静なプレーができず、一人一人が役割を果たすことができませんでした。目標の優勝に届かずにまだ悔しい思いはありますが、これが今の自分たちの実力だと受け止めたいと思います。後輩の皆さん、自分たちの果たせなかった「優勝」を目標に日々の練習を頑張ってください。今まで南中サッカー部をご指導・応援して下さった方々、本当にありがとうございました。

### 男子卓球部

主将 伊 藤

市中総体では、チームが一つになって、最後まで諦めないで戦うことができました。結果はあまりよくありませんでしたが、悔いが残らない試合ができたのでよかったです。中総体では学ぶことがたくさんありました。個人戦と団体戦で、気持ちで負けずチームで戦うことを学びました。個人戦で戦うときも、個人ではなくチームで戦うことを学びました。試合に出た人は、応援してくれるチームのみんながいることを忘れずにプレーできたと思います。秋田南中学校で試合をするのは最後だったので、感謝の気持ちを忘れずにできたのでよかったです。

## 女子卓球部

主将 齋藤

私たちは「全員で県大会に出場する」という目標を掲げ、大会に臨みました。結果は、決勝トーナメントに進んだものの、秋田東中に2-3で敗れてしまい、惜しくも県大会出場とはなりません。今回の大会では、格上の学校や選手に勝利したり、接戦になったりとチームの成長を感じました。3年生の人数が少ない分2年生の活躍も大きく、部員全員で目標に向かうことができました。新人戦では県大会出場を達成し、後輩たちの強さを発揮してほしいです。たくさんの応援ありがとうございました。

## 男子バレーボール部

主将 能美

私たちは、これまで6連覇という目標を掲げ、全力で練習に取り組んできました。結果は、城南中、御野場中ともに2-1で勝ち、6連覇を果たすことができました。しかし、試合では自分たちのプレーをすることができず、悔いの残る内容でした。この経験を糧に県中総体に向けて、どのようなプレーをどのようにするのかということ意識して、日々の練習に励んでいきたいです。市中総体での苦しい場面では、皆さんの熱い声援が、私たちに大きな力となりました。本当にありがとうございました。県中総体では、最高のプレーができるように、チーム一丸となって頑張ります。

## 女子バレーボール部

主将 工藤

市中総体では、一回戦は將軍野中学校に2-0で勝利し、二回戦は秋田西中学校に0-2で負けてしまいました。目標としていた全県大会出場はかなわず、結果としては悔いが残りました。しかし、プレーしていたメンバーと、ベンチや観客席で応援してくれた皆さんが心一つにして戦うことができたので、ゲーム自体は最高なものになったと思います。そして今までなかったような、あきらめず粘り強いプレーをすることができました。応援してくださった皆さん、いつも支えてくれた後輩のみんな、指導して下さった先生方、今まで本当にありがとうございました。

## 野 球 部

主将 船木

僕たち野球部は、「全県出場」という目標を掲げ、15人という少人数がチーム一丸となり、中総体に向けて頑張りました。そして、運命の一回戦がやって来ました。僕たちは泣いても笑っても最後の大会となります。初回、相手の応援や気迫などに飲み込まれ、失点を許しました。そのまま最後まで自分たちの野球をさせてもらえず、13対3で完敗という結果に終わりました。みなさんに応援してもらいましたが、期待に応えることができず、とても悔しかったです。後輩たちには最後まで諦めずプレーし、よい結果を残してもらいたいです。

## 男子ソフトテニス部

主将 佐藤

僕たち男子ソフトテニス部は、強化期間中は「1球1球粘るテニスをする」という目標を掲げ、後衛はストローク、前衛はランニングボレーの練習に力を入れてきました。そして迎えた中総体本番、団体戦1回戦対土崎中戦は1-2で敗れてしまいました。翌日の個人戦では全県大会への切符を手にはできませんでしたが、しかし、各ペアが得意とするプレーで最後まで粘ることができてよかったです。後輩のみなさんには、僕たちができなかった「団体戦で全県大会出場」という目標を達成してほしいです。

## 女子ソフトテニス部

主将 壁屋

全員が粘り強く戦い抜くことができました。悔しい結果となってしまいましたが、自分たちのベストを出し切った試合でした。この結果を受け、後輩たちには一戦一戦を大切に、1つでも多く勝ち上がってほしいと思います。ひとりひとりのかたちは違えど、最終的にたどりつく目標は、「勝利」だと思うので、それに向かって日々努力を惜しまず、頑張ってもらいたいです。ついてきてくれた後輩、応援して下さった皆さん、本当にありがとうございました。これからの女子ソフトテニス部を暖かく見守ってください。

## ゴ ル フ

寺 境

今回の中総体では、選手8人中の第3位という結果となりました。2年生として迎える2度目の中総体だったので、昨年味わった悔しい気持ちをこの大会にぶつけるため、全力で練習を頑張ってきました。前半のスコアがあまりよくなかったため、優勝という大きな目標を達成することはできませんでしたが、後半に自己ベストに近い記録を出すことができたので、3位入賞ができました。これから県中総体までに、反省点をしっかり見直し、より高いレベルを目指して練習に励み、頑張っていきたいです。

## 新 体 操

渡 部

1年生で初めて出場した市中総体は、とても緊張してしまい、落下やミスも多く、悔いの残る試合になりました。今年から採点が厳しくなり、点数も伸びませんでした。この悔しさを全県大会で晴らすために一日一日の練習を大切にし、努力していきたいと思いました。

この大会を通して、私は多くの人に支えられて、大好きな新体操ができていたのだと、とても強く感じました。これからも感謝の気持ちを忘れずに新体操を続けていきたいと思いました。



◆ 各種大会等の成績 ◆

秋田市中学校春季大会 (4/28~30)

《 第3位以上 》

- 男子バレーボール 優勝
- 男子バスケットボール 優勝
- サッカー 第3位
- 陸上競技
  - 男子共通800m 第2位 工藤
  - 男子共通110mH 第3位 坂本
  - 女子共通砲丸投 第3位 加賀谷
- 剣道
  - 男子個人 第3位 小松
- ゴルフ 第3位 寺境

第67回秋田市中学校総合体育大会 (6/16~18)

《 入賞、県大会出場☆ 》

- 男子バレーボール☆ 優勝 (6連覇)
  - 男子バスケットボール☆ 準優勝
  - 陸上競技
    - 男子奨励1500m 第1位 田村
    - 男子奨励100m 第2位 遠藤
    - 男子共通800m 第2位 ☆工藤
    - 女子奨励800m 第2位 伊藤
    - 女子1年1500m 第2位 ☆伊藤
    - 女子共通砲丸投 第2位 ☆佐藤
    - 男子共通110mH 第3位 ☆坂本
    - 男子共通走高跳 第3位 ☆坂本
    - 女子奨励走幅跳 第3位 工藤
    - 女子共通砲丸投 第4位 ☆加賀谷
    - 女子オープン1500m 第4位 星川
    - 女子奨励100m 第5位 菅原
    - 女子共通四種競技 第5位 佐々木
    - 女子共通100mH 第5位 ☆東海林
    - 女子共通走高跳 第5位 ☆佐々木
    - 男子1年1500m 第6位 ☆田村
    - 男子奨励1500m 第6位 進藤
    - 女子低学年400mR 第6位
- ☆ (伊藤、八木、八木、東海林)

- 男子1年100m ☆遠藤
- 女子1年100m ☆八木
- 女子共通200m ☆八木
- 卓球
  - 女子個人 (ベスト16) ☆舟山
  - 女子個人 (ベスト16) ☆齋藤
  - 女子個人 (ベスト24) ☆浅利
- 剣道
  - 男子個人 (ベスト8) ☆小松
- ゴルフ
  - 男子個人 第3位 寺境

(男子バレーボール)

- 第24回秋田グリーンライオンズカップ (5/3) 優勝
- 優秀選手賞 能美
  - 優秀選手賞 米澤

(サッカー)

- 第48回長良杯争奪全県中学生サッカー大会 (6/10) 第3位

(バトン)

- 第21回全日本バトントワリング選手権秋田県大会 (6/24)
- 全国共通規定演技バトンコンテスト
- ソロトワール 初級 金賞 大友
  - ソロトワール 初級 金賞 アルストロム
  - ソロトワール 初級 銀賞 松江
  - ソロトワール 初級 銀賞 松原
  - ソロトワール 初級 銀賞 阿部
  - ソロトワール 初級 銀賞 工藤
  - ソロトワール 初級 銀賞 川口

第66回よい歯のコンクール (6/2)

- 優秀賞 鎌田
- 優良賞 松本
- 優良賞 高橋
- 優良賞 西本
- ポスターの部 入選 東海
- ポスターの部 入選 伊藤
- ポスターの部 入選 横山
- ポスターの部 入選 畑原

中学生イラストコンテスト

- 佳作 吉田屋

第141回秋田県種苗交換会キャッチフレーズ

- 佳作 風間